

BUNTO

ぶんと通信

VOL.144
2022.10.1



心も体も元気にしたい、笑顔がみたい
一歩踏み出す手助けを

くすもと ともこ
楠本 知子 さん

TOPICS

心も体も元気にしたい、笑顔がみたい 一歩踏み出す手助けを

楠本 知子 さん

凛とした姿に暖かさと優しさが感じられる女性楠本知子さん。

6月3日に行われたMrs. Ms. Earth Japan日本大会2022でアンバサダーを受賞し、広報活動を行っている。アースジャパンは、「生命の源と「女性」と「美」を結びつけることを重視し、外面的な美しさに加えて、品格、知性、発信力、これらを兼ね備えた女性たちの活躍の場を日本から世界へつなげる。また、平和で美しい地球にしていこうと取り組む女性たちを応援し、次世代の子どもたちに引き継いでいくことを目指している。

参加のきっかけは、お店のお客様の「あんなやったら、いける」の一言だった。自身のことを、「見た目に自信がなく、美しくないことに劣等感をもっている。人前で話すことも苦手」と。このような大会とは縁遠い世界で生きていたから、絶対に無理と断っていたらしい。

楠本さんは、化粧品専門店「みよしや」の3代目社長。「伊賀の女性を元気にしたい」



心の底から笑ってもらいたい。心と体の健康と美しさをサポートしていく」が、お店のコンセプト。そこには、家族への熱い思いがある。「4歳違いの姉には障がいがある。小さい頃は、姉のことで心ない言葉を言われ、辛い思いもした。しかし、その分人に優しくできるとなった。父も人の役にたつことならなんでもしたいという人。そんな家族を笑わせたい、両親を幸せにしたい。これが私の役割と考えるようになった」と。この思いとアースジャパンの理念が同じであることもあり、1回しかない人生、素直に考えてチャンスがあるならやってみようと思いを決めたそう。

1次、2次と進み全国大会へ。この日に向けて、仕事をしながら、ジムでウォーキング、英会話スクールで英語の練習を続けてきた。

本番当日。緊張感の中、「みんなをリラックスさせたい。笑わせたい。この時間を楽しくもう」と。こんな姿も審査員の目にとまったらしい。見事、アンバサダー受賞。

最後に、アンバサダーとして、「世界中の女性を元気にし、自信と勇気で輝いていただくお手伝いすることが天命と考えている。一歩踏み出す勇気をもってほしいと伝えていきたい」と。

お肌の悩み相談はもちろん、心の悩みにも相談にのってくれます。ぜひ、元気と笑顔をもたらす行ってみてください。

(文 広報事業委員 東出 欣子・写真 山口 貴史)

クラシック
コラム

ヴァイオリンと私

私がヴァイオリンを習い始めたのは、小学校2年生の頃だったと思います。母に連れられて、舗装されていない道をガタガタとバスに揺られ、ヴァイオリン教室に通ったのを覚えています。当時、楽器の習い事をしている子は少なく、貴重な経験だったので、4年ほどであっさり辞めてしまい、ヴァイオリンはお蔵入りとなりました。それから約50年経ち、定年前になると、周りから趣味の話聞くことが多くなりました。色々な趣味のお誘いもありましたが、昔習っていたヴァイオリンをもう一度やってみようと思ひ、伊賀コミュニティオーケストラに入団しました。ほぼ初心者のような状態でのスタートでしたが、それから十数年経ち、今では随分上達したように思います。

ヴァイオリンは、温度や湿度によって音色が変わりやすいので、音合わせが必要です。いつも演奏前のこの音合わせで、気持ちが高まり、気が引き締まります。弓や指の動きは細かく、私にはまだまだ難しいことも多いですが、なんとか周りの音に合わせられるように、頑張っています。そして演奏会が終わるたびに、それまでの練習の苦労はあっても、いい演奏ができた喜びを感じています。最初は趣味として再開したヴァイオリンでしたが、今となっては趣味を超えて、私のライフワークになっています。ヴァイオリンと出会わせてくれた母や、いつも私を支えてくださるオーケストラの方々にも感謝しつつ、これからもヴァイオリンを楽しみたいと思います。



伊賀コミュニティオーケストラ
三根 壽子
(ヴァイオリン)

一筆啓上
ふるさとへ

伊賀を誇るJリーガー

15歳まで伊賀で生活し、伊賀の米、伊賀の肉、伊賀の野菜、伊賀の果物を食べて育ちました。

今思うと家族の支えもあり、最高に恵まれた環境だったと感じています。父と兄の影響で3歳からサッカーを始め、毎日ボールを蹴る生活がスタートしました。名前(修斗)のとおり、サッカー選手になることを期待され、サッカー選手になる夢をもち日々練習していました。そして、地域の人達に応援していただきながら育ちました。

現在はプロの活動をするために伊賀を離れて生活していますが、外から見た地元「伊賀市」という街は本当にあたたかい人が多いと感じます。そんな人達に僕のプレーやゴールを見て、元気になってもらうことが恩返しだと思っています。

そのためにも、日の丸を背負い、日本を超えて世界で活躍する姿を見せていきたいです。そして、僕に憧れてプロサッカー選手を目指す子ども達が増えて、伊賀市出身のJリーガーがこれからたくさんでてくる事を期待したいです。

伊賀の観光大使に選ばれる夢も持っています。笑
これからも応援よろしくお願いします！

(広報事業委員 楠本 知子・写真提供)



まちの しゅうと
町野 修斗さん

(湘南ベルマーレ FW 18番)

夢ing

結成21年、みんなでつかみ取った悲願のメダル

2022年8月 埼玉県熊谷市で開催された「全国ジュニアゲートボール大会」で伊賀市の「E・フォース アウラード」が第3位となり、三重県勢初のメダルを獲得した。コロナ禍で練習や遠征に制約がある中、チームをまとめられたのが代表の下村一成さん。

ゲートボールとの出会いは小学生の時。恵美須神社のグラウンドで初めて見たゲートボールに興味をひかれ、転居先の桑町でも続け、大会に出場するレベルまで熱中。転機は大学生の時に参加したゲートボールの審判講習会。ここで知り合った人から全国レベルのチームを紹介され参加すると、今まで自分がやってきたゲートボールとは、技術的にも作戦的にも全く違って衝撃を受けたそうだ。

この経験を生かして、伊賀に戻ってから「E・フォース」という全国大会を目指すチームを結成する。当初は2人で始めたが、未経験者を誘い、地道に活動していくなかで、現在は保育園児から100歳まで、30人を超えるチームに成長した。体力が他のスポーツほど必要なく誰でもできるのがゲートボール。長く楽しく続けてもらえるような仕掛けや環境づくりを力を入れて指導されている。

今回メダルを獲得した「E・フォース アウラード」は小学生と中学生のジュニアチーム。「私よりもはるかにうまい。プレッシャーがかかる中でも、緊張せず普段どおりのプレイができたことがメダル獲得につながった。将来こ

の子たちが自分のチームを持ち、新しい世代を育てていくことができるのが夢」と笑顔で話してくれた。

ゲートボールの競技人口は年々減ってきているそうだが、伊賀では若い世代の競技者が着実に増えており、今後全国大会での活躍が期待される。

「E・フォース」チーム代表
しもむら かずなり
下村 一成さん

(文 広報事業委員 木宮 康介
写真提供)



「あとの祭」

伊藤たかみ

今年の天神祭、いわゆる天神さん祭はフルバージョンでやれるのだろうか。ここ数年、秋が近づくと同じことを考えてしまう。鬼行列やだんじり巡行はなかったそうなので、出店なんかも建たなかったのかもしれない。

僕の住む都内も軒並み祭の中止・縮小が続いていて寂しいのだが、息子が小さかった当時は、実をいうと面倒くさいだけだった。小さい子は神輿を眺めるだけで満足というわけにはいかない。境内からはみ出すほど建つ出店こそ、子供にとつての祭そのものなのだ。

それはわかつてはいるのだけれど、人混みの中で子供にうまく食べさせるにはかなり神経と体力を使う。ハンドタオルとウエットテッシュを駆使しつつ、焼きそばや唐揚げを小さな口に放り込んでやったり、もう飽きたというかき氷の残りを捨てる場所を探したり、あれこれやりながら自分の夕食も確保したりと、やることがたくさんありすぎて、僕の頭のほうがいつも祭状態になっていた。

次第に息子の手がかからなくなってきたのはいつからだろう？ 面倒なイベントでしかなかった祭も、いつしかあちこち眺める余裕ができていた。境内で売られているビールが割と良心的な値段だったことや、たこ焼きは奥にある店のほうがおいしいことに気づく。里神楽をやっていたことにも気づく。

なんだかいいな、伝統芸能などと思ったりする。そんなある年、急に息子が大きくなった気がしてびくっとした。

いつのまにか、シロップかけ放題のかき氷にフルバー全種類をかけたたりしなくなっているではないか。チョコバナナも頼んでいない。景品つきのく

伊藤たかみの

だいたいええわさ



Vol.20

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家
 「八月の路上に捨てる」(文藝春秋)で第135回芥川賞
 「さぶそん」(ポプラ社、坪田譲治文学賞)など児童書も手がける。

じ引きも。ピストルや刀といったおもちゃの武器をあんなに欲しがっていたくせに、もう興味がないらしい。

——なんだか退屈そうだな。不思議と、そんなことを感じた。親とくる祭はそろそろ終わりなんだろうなあと知ったときだった。

それでもきつと彼は、これから何度も祭にくるだろう。この先は、男友達とくりだす祭があるはず。恋人とくる祭も、大人になってビール片手にめぐる祭も。いつか自分の子供に手をひくべられていく祭は、非常事態となるに違いない。子供のもぐもぐ動く口と、べたべたする手と、汗ではりつく前髪の記憶しか残らなくなる。お父さんの大変さを知るのがいい。

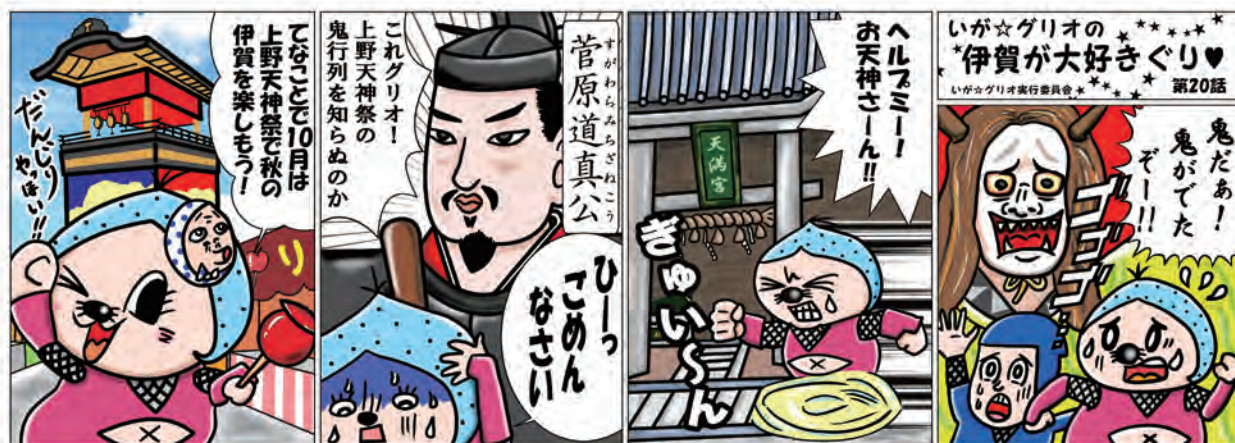
だがこういうのも、毎年、祭を続けてくれる人たちがあってこそだ。変わらないものがないと、変わっていくことの驚きもない。しみじみそう思う。

さて、コロナのせいで祭が数年中止になっているうち、息子は中学生になっちゃった。

「今年の祭こそは、好きな子でも誘ってみたら？ 無理ならダブルデートでもいいんじゃないの」

そういってやったら、「彼女とはもう別れたよ」なんて答えが返ってきたのだった。ついでに、ダブルデートってなんなの、とも。

いろいろとシヨック。



BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
—おなかのなかから小学生になるまで—

第三回 おなかのなかからクラシック

ママとおなかの赤ちゃんに贈る、初めてのコンサート心地よい音楽で赤ちゃんと一緒にリラックス!

- 日時 11月6日(日) 開場13:30 開演14:00
- 会場 あやま文化センター
- 料金 無料
- 対象 妊娠中のお母さまと、大人の同伴者2名様まで
※無料託児付き(1歳~6歳の未就学児先着5名 要申込)
- 出演 金井悠(チェロ)、小柳祥子(ピアノ)
- 申込受付 10月1日(土)10:00から ☎22-0511 で受付



なるほど~クラシック

ロマン派音楽の楽しみ Vol.4

~チャイコフスキーの魅力に迫る~



「クラシックのいろは2022」をわかりやすく鑑賞するための無料レクチャー!この講座を受けると、より一層コンサートを楽しむこと間違いなし!!

Vol.21 チャイコフスキーの室内楽の名曲を味わう
~どこかで聴いたような...~

講師:鳥居明夫 (伊賀コミュニティオーケストラ指揮者)

- 日時 11月12日(土) 14:00~
※1時間程度
- 会場 伊賀市文化会館 多目的室
- 料金 無料(事前申し込み不要)



TOUCH THE STEINWAY
憧れのスタインウェイが弾ける

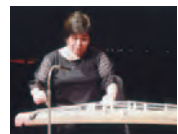
- あやま文化センター 11月13日(日)
- 開催時間 各日 10:00~17:00
- 演奏時間 30分
- 参加費 1枠500円 ※1枠2名まで
- 募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
- 申込方法 10月8日(土)11:00から電話受付
●あやま文化センター ☎43-1125 (月曜休館)
※受付初日は1回のお電話で2枠までの受付とします。
※音楽教室のレッスンや発表会としての利用はできません。
※申込者以外の演奏や舞台・客席への立ち入りはご遠慮ください。
※楽器等の持込みはご遠慮ください。

新人演奏会inいが40周年記念
和の心 ~音色の響演~

美しい庭園と200年の時を重ねた歴史情緒あふれる伊賀市の文化財施設である「史跡崇広堂」で和楽器の音色をお楽しみください

- 日時 11月5日(土) 開場18:00 開演18:30
- 会場 史跡旧崇広堂
- 料金 1,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

- 定員 80名
- 出演 石川 利光(尺八)、
佐々木 温子(箏・唄)
中村 みち(箏)、比留間 正人(箏)、
川下 香保(尺八)、伊賀邦楽会
<洋楽共演>
酒井 彩愛(フルート)



岩倉峡 紅葉ライトアップ

鮮やかに色づいた紅葉と、渓谷に架かる吊り橋の幻想的なライトアップをお楽しみください

- 日時 11月15日(火)~11月30日(水)まで
- 会場 岩倉峡公園キャンプ場周辺
- 料金 入場無料(飲食物は有料)



11月23日(水・祝)・26日(土)・27日(日)は
キッチンカーがやってきます!

ぶんとキッズ・アカデミー「サイエンス」Vol.1

「カラフル」をメインテーマに、初めての科学実験を親子で体験!!

- 日時 ①11月23日(水・祝)②12月3日(土)③26日(月) 3回講座
(午前)10:00 ~ (午後)14:00 ~ ※約2時間
- 会場 ゆめテクノ伊賀 3Fテクノホール
- 料金 1,500円(材料代・傷害保険料)
- 対象 小学1~3年生
- 定員 各コース10名(保護者同伴必須)
- 講師 ①荒木 利芳 三重大学名誉教授
②久松 真 三重大学名誉教授
③加藤 進 三重大学産学連携アドバイザー
- 応募期限 10月20日(木)17:00まで
- お問合せ ゆめテクノ伊賀 ☎41-1061(平日8:30~17:15)



詳細はホームページまたはチラシをご覧ください。

旧小田小学校本館活用事業
親も子も学んでいる小学校国語科の文学教材展

- 日時 11月2日(水)~11月30日(水)
- 開館時間 9:00~16:30 ※毎週火曜日休館
- 会場 旧小田小学校 本館
- 参観料 一般300円 小学生以上高校生以下100円
※未就学児無料



特別体験授業
自分だけのWELCOMEボード作り

- 日時 11月12日(土)
午前の部 11:00~
午後の部 14:00~
各部 定員10名
- 参加料 参観料が必要
- 申込受付 10月23日(日)
午前10時から
☎22-0511 で受け付けます。



BUNTO ART EXHIBITION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

10. 1 (土)

▼
10.31 (月)

生誕100年 元永定正展

一寸さきは光 ～伊賀が生んだ美術の滑稽～

伊賀市出身で、具体美術協会を代表する作家のひとりとして世界的に知られている美術家「元永定正」の生誕100年を記念した展覧会を開催。そのカラフルな色彩と生命体を思わせる形態で、子どもから大人まで高い人気を誇る元永作品の数々を、江戸時代の藩校「史跡旧崇広堂」でゆっくりとご覧ください。

会場 史跡旧崇広堂 入場料 一般500円 (高校生以下無料)



中辻悦子展

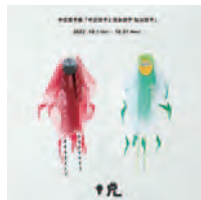
中辻悦子と元永悦子 私は悦子

象徴的な眼を持つヒトガタの作品

その眼には何が映るのだろう

目には見えない深層の世界

会場 赤井家住宅 料金 入場無料



元永紅子展

一朱ト赤ト紅カラ生マレタ女ノ子一

空間に壁面が立ち上がるようなダイナミズムな色彩と構成。未来的であり、同時に過去をも巡るような感触の世界。

会場 入交家住宅 料金 入場無料

子ども100人と
あーとのまつり2022

隊長：ひげのおっさん（メリーゴーランド増田喜昭）と、もとながさんみたいに、楽しく描こう。楽しく遊ぼう！

10月16日(日)

午前の部 10:00～12:00

午後の部 14:00～16:00

会場 岩倉溪公園キャンプ場

対象 小学生以下

参加費 500円(子ども)

お申込 10/2①午前10時から

☎22-0511番で受付

9:00～16:30
(火曜日休館)夜間特別開館
10/8・9・10
20:30迄

10.21 (金)

▼
12.25 (日)

伊賀市ミュージアム青山讃頌舎 秋の通常展

西国三十三所の寺と仏

水墨画家 穂月明が一つ一つ寺を回りスケッチをし資料や写真を撮って描いた西国三十三所と番外寺の寺院と仏像作品の内二十点と残されていた取材時のスケッチを公開します。同時に美大時代に描いた油絵や、水墨画を始めたばかりの頃の作品など新たに寄贈いただいた作品も展示いたします。ご高覧ください。

10:00～16:30
(入館は16:00)
火曜日休館

会場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎 観覧料 一般300円 (高校生以下無料)

■ワークショップ「秋の木の実をいただく」

10月22日④ 10:00～ 定員10名(要予約) 参加費500円

■現地案内「常福寺を訪ねる」

11月6日⑥ 13:00～ 定員10名(要予約) 参加費1,000円

■呈茶「紅葉の茶室でお茶をいただく」11月12日④・13日⑥・19日④・20日⑥

①10:00～ ②11:00～ ③13:00～ ④14:00～ 各回12名(要予約) 呈茶代400円

■学芸員によるギャラリートーク

12月4日⑥・11日⑥ 13:30～ 各回先着20名

【お申込み・受付】10月8日④ 午前10時から電話52-1109で先着順に受付。



11.23 (水・祝)

▼
12. 4 (金)

大野由美子×尾花友久 二人展

かたまりとかさなり

TWO PERSONS EXHIBITION
@SHISEKI KYU SUKOUDO

立体造形アーティスト大野由美子と陶芸家尾花友久の二人展。大野由美子が2021年に津市久居でのアーティストインレジデンスで制作した瓦の作品の三部作の最終部の発表作と尾花友久の表現する創作陶芸作品の数々を、江戸時代の藩校「史跡旧崇広堂」でゆっくりとご覧ください。

10:00～17:00
火曜日休館

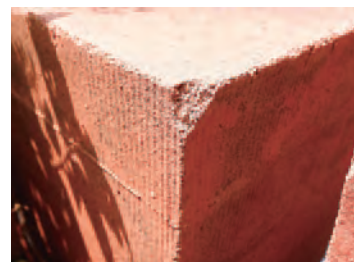
会場 史跡旧崇広堂

料金 入場無料

※作品の販売は有料。作品の引き渡しは後日となります。

出展 大野 由美子(現代美術作家)

尾花 友久(陶芸家)



ぶんと事務局職員募集 令和5年4月1日採用予定

文化芸術の振興や伝統文化の継承、事業の企画・実施、公共施設の運営・管理等に関する業務に経験のある方、または携わることに関心のある方の応募をお待ちしています。

| | | | |
|-------|--|-----------|--|
| 採用職種 | 正職員トライアル職 | 試験会場 | 産学官連携地域産業創造センター 「ゆめテクノ伊賀」テクノホール |
| 応募要件等 | ①令和5年3月末までに大学を卒業見込みの人 ②大学、短大又は専門学校を卒業している人(③に該当する人を除く) ③民間企業などで次の経験を有する人 高校以上を卒業し、令和5年3月末時点で、通算7年以上の(うち同一企業等で5年以上の継続した)実務経験を有すること ただし、大学を卒業している場合、同一企業等で5年以上の継続した実務経験を有する人 | 受付期間 | 令和4年12月2日(金)午後6時まで(厳守) |
| 採用予定数 | ①及び②で1名程度 ③で2名程度 | 募集要項 | ホームページに掲載 伊賀市文化会館及びあやま文化センターで配付 |
| 試験日程 | 第1次試験 令和4年12月17日(土) 能力検査(基礎能力・事務能力)及び適性検査 第2次試験 令和5年1月14日(土) 第1試験合格者対象の個別面接 | 応募先・問い合わせ | (公財)伊賀市文化都市協会 事務局 総務課 TEL 22-0511 ホームページ http://www.bunto.com |

採用説明会 11月12日(土)
職場見学会 10月29日(土)・11月19日(土)
 詳細、お申し込みについては、ホームページでご確認ください。



BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

ノルディックウォーキングを体験してみよう! vol.26 参加者募集

ノルディックウォーキングとは、北欧生まれのウォーキングエクササイズ! インストラクターが歩き方を丁寧に指導しますので、初めての方も是非ご参加ください。

- 日** 11月2日(水) 10:30 ~ 12:00 (受付10:00 ~)
- 所** しらさぎ運動公園周辺 (伊賀市下友生3032番地)
- 料** 200円
- 対** 18歳以上
- 定** 50名 ※先着順とし定員になり次第締切
- 受** 10月12日(水)10:00から TEL 24-1184で申込受付

▼雨天時は多目的グラウンド



ポール貸出
無料!



マットエクササイズ

- 日** 毎週月曜日 8回コース
12月12日(月)~ 2023年2月20日(月)
※12/26、1/2、1/9休講
11:00~12:00(受付10:30~)
- 所** 伊賀市民体育館 管理棟
- 料** 4,000円 **対** 一般
- 定** 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講** 藤川 恵美 先生
- 受** 10月17日(月)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

美容空手

- 日** 毎週月曜日 8回コース
12月12日(月)~ 2023年2月20日(月)
※12/26、1/2、1/9休講
19:30~20:30(受付19:00~)
- 所** 伊賀市民体育館 管理棟
- 料** 4,000円 **対** 一般
- 定** 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講** 松本 慎吾 先生
- 受** 10月15日(土)15:00から
TEL 24-1184で申込受付

トランポリズム

- 日** 毎週火曜日 10回コース
11月22日(火)~ 2023年2月7日(火)
※12/27、1/3休講
19:30~20:30(受付19:00~)
- 所** しらさぎ運動公園 管理棟
- 料** 5,000円 **対** 一般
- 定** 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講** 陶山 美佐 先生
- 受** 10月15日(土)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

ピラティス

- 日** 毎週木曜日 8回コース
12月1日(木)~ 2023年2月2日(木)
※12/29、1/5休講
11:00~12:00(受付10:30~)
- 所** 伊賀市民体育館 管理棟
- 料** 4,000円 **対** 一般
- 定** 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講** 藤川 恵美 先生
- 受** 10月13日(水)9:00から
TEL 24-1184で申込受付

すわったままで

- 日** 毎週木曜日 8回コース
12月1日(木)~ 2023年2月2日(木)
※12/29、1/5休講
19:30~20:30(受付19:00~)
- 所** 伊賀市民体育館 管理棟
- 料** 4,000円 **対** 一般
- 定** 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講** 井野 由美子 先生
- 受** 10月15日(土)10:00から
TEL 24-1184で申込受付

ラテン系フィットネスZUMBA

- 日** 毎週木曜日 8回コース
12月1日(木)~ 2023年2月2日(木)
※12/29、1/5休講
19:30~20:30(受付19:00~)
- 所** 阿山B&G海洋センター
- 料** 4,000円 **対** 一般
- 定** 28名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講** 大財 まさみ 先生
- 受** 10月15日(土)11:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で3名まで受付

リンパストレッチ

- 日** 毎週金曜日 10回コース
12月9日(金)~ 2023年2月24日(金)
※12/30、1/6休講
13:00~14:00(受付12:30~)
- 所** しらさぎ運動公園 管理棟
- 料** 5,000円 **対** 一般
- 定** 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講** 高橋 一代 先生
- 受** 10月14日(金)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

夜しあわせヨガ

- 日** 毎週金曜日 10回コース
12月2日(金)~ 2023年2月17日(金)
※12/30、1/6休講
19:30~20:30(受付19:00~)
- 所** 伊賀市民体育館 管理棟
- 料** 5,000円 **対** 一般
- 定** 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講** 山中 倫子 先生
- 受** 10月15日(土)14:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

日日時 所場所 料金 定員 講師 対対象者 受申込受付

編集後記

10月には、灯りの城下町、芭蕉祭、上野天神祭の行事が催される。本年は芭蕉さんが句集「貝おほひ」を奉納して350年の節目の年にあたる。寛文12年(1672)、上野赤坂町の実家の離れ「釣月軒」で執筆し、自ら署名出版した書物を持って、妙見町通り(文化・文政のころまでは大和街道)を南に進み、伊賀街道、大和街道を通り上野天神宮(菅原神社)まで歩いて奉納したと想像がつく。今年の灯りの芭蕉路事業ではその芭蕉翁生家から天神宮東の辻までの間を芭蕉さんの俳句や芭蕉祭児童特選句の行灯、竹灯り等でつなぎ、点灯している2時間は生家に無料拝観できることが計画されている。芭蕉さんが育ったまちには、俳諧文化や天神祭りをはじめとする一連の行事とともに、次世代に残していきたいもの、大切に伝えていきたいものがたくさんある。(広報事業委員 菊野 善久)

BUNTO TICKET

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

10月3日(月) 第1部 開場16:00 開演16:30 第2部 開場18:15 開演18:45

元永定正生誕100周年記念 第1部 北川フラム×岡本 栄【対談】 第2部 山下洋輔PIANO CONCERT

会場 伊賀市文化会館

料金 自由 発売中 第1部 1,000円 第2部 2,000円 通し券 2,800円

10月9日(日) 開場 16:30 開演 17:00

ホールに響くバロックの音世界 ~バッハの名曲と共に~

出演者 高田泰治 (チェンバロ)

会場 あやま文化センター

料金 指定 発売中 1,000円



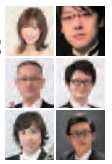
10月16日(日) 開場 13:15 開演 14:00

10歳までに聴かせたいクラシック -音で楽しむクラシック- vol.2

出演者 山本かずみ(司会・うた)、西谷良彦(トランペット)、松田貴之(トランペット)、青木宏朗(ホルン)、矢巻正輝(トロンボーン)、山田悠貴(チューバ)

会場 伊賀市文化会館

料金 指定 発売中 大人 1,000円・子ども 500円



10月29日(土) 開場 11:00 開演 11:30

ぶんとチャイルドクラシックプログラム 第二回 わんぱくキッズのクラシック探検隊

出演者 坂口雅秀(ヴァイオリン)、荒木雅美(チェロ)、渡戸由希子(コントラバス)

会場 伊賀市文化会館

料金 自由 発売中 大人 500円・子ども 100円



11月3日(木・祝) 開場 13:30 開演 14:00

令和4年度公共ホール音楽活性化事業 竹多倫子ソプラノリサイタルin伊賀

出演者 竹多 倫子 木村 裕平

会場 あやま文化センター さんさんホール

料金 指定 発売中 500円 ※未就学児入場不可



11月6日(日) 開場 15:30 開演 16:00

寺井尚子カルテット Live in IGA 2022

出演者 寺井尚子(ヴァイオリン)、北島直樹(ピアノ)、仲石裕介(ベース)、荒山謙(ドラムス)

会場 伊賀市文化会館

料金 指定 発売中 【前売】一般5,500円・SaMaZaMa Club会員5,200円 【当日】一般・会員共5,500円



11月19日(土) 開場 14:15 開演 15:00

クラシックのいろは2022 チャイコフスキーサウンドを追い求め! vol.2

大阪響の名手たちによるエモーショナルな室内楽 出演者 岡本伸一郎(ヴァイオリン)、米川さやか(ヴァイオリン)、早田 類(ヴァイオリン)、増山頌子(ピアノ)、河内仁志(ピアノ)、寺岡清高(ナビゲーター)

会場 伊賀市文化会館

料金 指定 発売中 発売中 自由 一般1,500円 会員1,300円 高校生以下 500円 ペアチケット 2,500円

11月26日(土) 開場 13:30 開演 14:00

bimonthly Concert Vol.34 偉大な芸術家の思い出に

出演者 古川佐保 (ヴァイオリン) 加藤志麻 (チェロ) 松江咲恵子 (ピアノ)

会場 伊賀市文化会館

料金 自由 9/23(金・祝) 発売 500円



11月27日(日) ①開場13:30 開演14:00 ②開場16:30 開演17:00

しまじろうコンサート サンタのくのにクリスマスレストラン

会場 伊賀市文化会館

料金 指定 発売中 会場特別販売価格 3,480円(税込) ※②の公演はスペシャルアンコールつき!



12月11日(日) 開場 13:30 開演 14:00

絵本からあふれる『音』コンサート ~創作絵本と音楽の世界~

ワークショップ受講者による創作絵本を元に作曲されたオリジナル曲と、絵本にまつわるクラシック曲の朗読&演奏会。 出演者 北川 美晃(ピアノ)、細川 杏子(フルート) 高橋 智子・ワークショップ受講者(朗読)

会場 あやま文化センター

料金 指定 10/15(土) 発売 500円

2023年1月21日(土) 開場 12:15 開演 13:00

New Year Concert 2023 ~新春に舞う 和と洋の世界~

会場 伊賀市文化会館

指定 10/15(土) 発売 会員先行:10月8日(土)~10日(月) 料金 【前売】一般3,000円 会員2,800円 高校生以下1,500円 【当日】一般・会員3,000円 高校生以下1,500円



2023年2月18日(土) 開場13:00 開演13:30 夜開場17:00 開演17:30

梅沢富美男劇団 伊賀特別公演

会場 伊賀市文化会館

指定 11/20(日) 発売 会員先行:11月12日(土)~14日(月) 料金 【前売】一般5,000円 会員4,700円 【当日】一般・会員5,000円



ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

伊賀市文化会館

Table with columns: 日付, 催物名, 入場料, 主催/問合せ先. Lists various events like 'Mandolin and Cello Chamber Music' and 'New Year Concert 2023'.

Table with columns: 日付, 催物名, 入場料, 主催/問合せ先. Lists events like 'Human Rights' and '2022 Iga City Cultural Festival'.

あやま文化センター

Table with columns: 日付, 催物名, 入場料, 主催/問合せ先. Lists events like 'Music Performance' and 'Baroque Music'.

お問い合わせ (公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 http://www.bunto.com 伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109 あやま文化センター ☎0595(43)1125

今回の発行は12月1日号になります。